

令和3年11月15日

東京都知事
小池 百合子 殿

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
理事長 三宅 正彦

令和4年度東京都予算等に対する要望書

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（以下 JFWO）は、日本の繊維・ファッション産業のさらなる国際競争力強化、発展を図ることを目的に、川上から川下に亘る繊維・ファッション製造業者、ファッションデザイナー、流通業者が大同連携し、経済産業省の支援も受けて2005年に設立されました。

コレクション事業として実施している「TOKYO FASHION WEEK」は、楽天株式会社と冠スポンサー契約を締結し、「Rakuten Fashion Week TOKYO」として開催し、昨年には「ファッションショーにおける新型コロナ感染予防対策ガイドライン」を策定し、コロナ禍における世界で唯一安全・安心なフィジカルとデジタルの融合ショーの開催を実現しています。ファッションビジネスの国際競争力強化を図るため、我が国の高品質・高感度な繊維素材も含め、ファッションのクリエイション力を世界に向けて効果的に発信しています。

また、テキスタイル事業として「Premium Textile Japan」と「JFW Japan Creation」を開催し、シーズントレンドに沿った「高品質・高付加価値」のテキスタイルを提案しています。中国、韓国、台湾、シンガポール等のアジア圏の他、米国や欧州バイヤーより引き合い、日本素材への関心が高まりを見せています。当事業を通じて、内外に日本の優れた繊維・ファッション製品、サービスなどの情報を発信しています。

近年、世界のファッション界においては、上海、北京、ソウル、台北といった都市が台頭しています。上記のような取組を通じて、東京を「世界でオンリーワンの繊維・ファッション基地」として確立し、アジアの中心的なファッション発信拠点として、世界四大ファッション都市に次ぐプレゼンスの確保を目指しております。

あわせて、共同主催として東京都と開催している「TOKYO FASHION AWARD」、「FASHION PRIZE OF TOKYO」や、ファッションイベント「TOKYO CREATIVE SALON」においても企画・運営協力を実施しております。

つきましては、令和4年度東京都予算等に対して、別紙のとおり要望いたしますので、実現方ご配慮くださいますようお願いいたします。

団体名 一般社団法人 日本ファッション・ウィーク推進機構

【要望事項】

東京都と当機構が主催する「TOKYO FASHION AWARD(TFA)」事業は、「東京を拠点とするファッションデザイナーが、世界の舞台へと飛躍するサポート」を目的に掲げ、平成 26 年度の事業開始より 8 か年にわたって、のべ 44 の有力なデザイナーを選出してきました。受賞者からは、海外でもショー等を実施して活躍するデザイナー・ブランドを多数輩出しています。今年度からはメンズ、レディースそれぞれ 4 ブランドを選出し、メンズだけでなく、レディースのファッション・ウィーク時期についても、ショールーム開催、バイヤーとのマッチング等を実施し、より支援の幅を拡げる予定です。

平成 29 年度からは、TFA より「1 ランク上」の中堅デザイナーをターゲットにした「FASHION PRIZE OF TOKYO」も開始。これら両輪で、「新進・若手デザイナーに、クリエイションとビジネスの両面で飛躍するきっかけを与えるアワード」としての位置づけを確立してきました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年来ファッション業界は大きな打撃を受けました。「TOKYO FASHION AWARD」、「FASHION PRIZE OF TOKYO」についても、令和 2 年度については新規募集を中止せざるを得ませんでした。今年度からは募集を再開、過去最多の応募数となりました。長年にわたる実績により、「知名度のあるアワードは注目度が高い」、「世界的に活躍している先輩デザイナーに続けるよう頑張りたい」、「ブランドが最大限成長できる機会」など応募するデザイナー・ブランドにとって非常に高い目標のアワードとなっています。

今後も、ウイズコロナ期における新たなフィジカル、デジタルでのショー発表、ビジネスマッチング展示会および国内を含めた活動支援により、コロナ後の飛躍を目指すデザイナーに対し、さまざまな面でサポートしていきます。

巨額の新型コロナウイルス対策予算等、都の財政状況には大きな変化があったところとは存じますが、「TOKYO FASHION AWARD」「FASHION PRIZE OF TOKYO」事業について、令和 4 年度につきましても、継続していただきますよう、お願いいたします。